経済同志会シープクラブ会報誌

羊たちのつぶやき

平成２７年７月号

発行：経済同志会シープクラブ

例会報告　年度最後の例会

６月は最後の担当例会を、２６日㈮アルカス佐世保にて池本委員長自らが講師となり、おもに「マナー講座」と「男と女の違いの話」を行いました。

同じ週にオープン委員会にて、西辻会員の素晴らしい卓話がありましたが、それに勝るとも劣らずの内容で、いろいろなマナーをクイズ形式に会員参加型として大変勉強になりました。

しかし本人は、カラオケのマナーだけは習っていなかったようです。

「男と女の違い」は男性陣には耳が痛い内容で、つくづく違いの温度差を感じるとともに、みなさん今後の人生の参考になったようです。

是非続編を期待します。（え）

次回の例会は

テーマ

「生きる力をつけて地域に貢献しよう～全員で認知症サポーター資格を取得しよう！～」

日時　８月２４日(月)　１９時～

場所　ファーストイン佐世保

懇親会費　４０００円

例会、懇親会ともにファーストイン佐世保

よろしくお願いします。

委員会報告

◆総務ウェルビー委員会

７月３日ウェルビー委員会は、中村委員長が前々から興味のあった平瀬橋のたもと『松竹丸』にて行われました。

今回の委員会の初顔合わせということで、今後の方針や予定、また『羊たちのつぶやき』の記事製作の打合せを、もちろん懇親を兼ねておこないました。

終始わきあいあいの雰囲気で行われ中村ウェルビー委員会の良い船出となったのではないでしょうか。

今回『羊たちのつぶやき』製作については、少数の人間でやるのではなく、委員会メンバーに広く協力を得ながら製作するという方針となりました。私自身不得手ではありますが、記事製作に積極的に参加したいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

◆サバイバル委員会

日　時　７月１４日（火）

場　所　タリーズコーヒー

第１回サバイバル委員会を開催しました。

内容は、８月担当例会と９月オープン委員会『サバイバルキャンプ』と１２月の家族会、２月担当例会、オープン委員会について打ち合わせしました。

次回は８月６日㈭１９時～タリーズコーヒーにて予定しています。。

◆ビューティヘルス委員会

日　時　７月３日

場　所　事務局

７月３日に事務局にて、年間行事予定の話し合いその後、ケータリングにて懇親会を致しました。

◆旧総務親睦委員会

「旧総務親睦委員会」優勝打ち上げを弓張の丘ホテルにて温泉付きで行いました。二次会は満潮の海に行ってみんなで遊びました。

会長挨拶　牟田陽三

経済同志会シープクラブ創立３５周年のスタートです。

会員の皆様、ご希望の委員会の活動内容も決まり一斉に動き出しました！

新委員長さんを盛り立てて、今年度もどうぞご参加よろしくお願いいたします。

念願だった事務局移転は、思いもよらぬスピードで実現し素晴らしい環境が整いました。

これまで、不便だった駐車場も無償で確保することができ、役員会・委員会・例会までもが、いつでも事務局を使って出来るようになりました。昔懐かし「シープ居酒屋」など、これまで以上に事務局の活用が期待されます。

皆さんの新たな発想で更に充実したシープクラブ活動になればと願っております。

さて本年度の活動方針ですが、昨年に引き続きシープクラブの魅力の一つのスピーチを今年も柱にしたいと考えます。異業種の豊富な人材が集うこのクラブならではの「会員卓話例会」を新たに各委員会で企画していただきます。できるだけ多くのメンバーの情報が聞けて更に仕事に役立つ！この集いが充実感のあるものになったら良いなと考えます。

昨年に引き続き「出席ポイント制」も続けます。本年度は、各委員会対抗で「メイメイＢＯＸ」にポイント強化を行います。

創立３５年を迎えるクラブです。クラブに対しての目的は変化して行くと思います

しかしながら皆さんから聞こえてくる言葉に、シープクラブは何か心地よさを感じ気さくに集え、飾らない付き合いが魅力の一つではないでしょうか。

この節目の年を思い出に残る１年となるよう微力ではございますが精一杯努めさせていただきます。本年も皆様お力添えを宜しくお願いいたします。

須田尾町から大和町へ 事務局移転しました！

執筆　羊のマークでお馴染みのシープ引っ越しセンター

長い間お世話になりました。ありがとう。

平成２７年６月２７日土曜日朝９時、前夜例会後の飲み会の余韻も引きずりながら、今にも泣きそうな空を尻目に、ブルーの引っ越しコンテナを真っ赤なトヨタピックアップ車の荷台に寡黙に積み込むオジサンたち。額にはもう汗が光るも誰一人無駄口をたたく者はなく、３０数年の歴史のこもったファイルや茶器、クラブにまさしく利益を掻き出してくれた製氷器などを大事にそうに抱えて手渡しをする。その姿は、ここで過ごした青春の思い出を噛みしめるようにも懐かしむようにも映る。

あっという間にコンテナは荷台を覆いつくし、須田尾町をあとに排煙をまきあげる。引っ越し第一陣のスタートだ。目的地は大和町。

この５年ほどの間に幾度となく出た事務局移転ばなし。須田尾町の地は立地として不満はないのだが、狭小な駐車場問題が解決すべき最優先課題であった。せめて委員会だけでも開催可能な部屋スペースと、１０名を超えるメンバーが無料で駐車出来うるパーキングスペースが確保できる場所、しかも辺鄙ではないところという何とも都合のいい不動産屋泣かせ、いや一笑に付されるとも思われる条件である。

昨年、就任された牟田会長は任期中に何とか移転を実現したいと強く意識しておられた。その意向を受けて事務局の森澤さんは、不動産巡りを挙行したのであった。前述の無謀とも思える条件を引っさげて。

８年ほど前の話しになるが、須田尾町事務局の大家が移管した際にひと悶着があった。敷金に関する重要な案件であったが、法律論を超えて妥協策を講じた。時の吉田直前会長と西山新会長である。この大岡裁きとも云うべき大胆な裁定と実行力が、今回の移転を現実的なものとしたといっても過言ではない。引っ越しの機は熟したのである。

森澤さんが通い詰めた結果、不動産屋から２件の好条件の物件を引き当てた。時は４月。可能なら

７月からの新年度スタートと同時に新事務局を開局したいとの意見に鑑み、実現すべく委員会、役員会で意見を集約した結果、大和町の物件にほぼ決定。会員全員に疑義がないことを確認し、５月の総会にて正式に宣言した。

引っ越しはご存じのとおり様々な手順を踏まねばならない。既存大家に退去意思表示、新事務所契約、各書類作成提出、備品整理仕訳、新規備品購入リスト作成、各工事の依頼等々。

事務局森澤さんはすべてを卒なくこなし粛々と片づけていく。

退去に関しては現大家との関係を考慮して、吉田、西山、両前会長にお骨折りいただき、牟田会長、弾よけとして山口専務と総勢４名で乗り込み、いや訪問し、すこぶる紳士的に申し出た。

新事務局契約には主契約者に牟田会長、保証人として山領、松尾隆、両副会長にお願いし、快諾を得た。

新事務局の大家とは当会員に知人も多く、付帯的な条件も大幅に融通していただいた。事務所前駐車スペースは余裕で４台分確保、不足の場合は近隣の大家所有の土地に駐車可能とし、建物屋根部修繕はもとより、内壁と床の張替工事実施という具合である。結果、新事務局は土足禁止というおまけがついてきたが。

そして何よりも広いということだ。２委員会同時開催も可能であろうし、事務スペースが別室となっている。日当たりもよく、国道と市道、両幹線道路の中ほどに位置しバス停からも近い。築年数は経過しているだろうが、この条件で金額は破格ともいえる。

特筆すべきは、当該建物が、発展、躍進を続ける西辻社長率いる株式会社ミラージュの旧事務所なのである。

これほど験のいい物件は佐世保市内において他を見ない。断言する。

段取り七分ともいわれる中、引っ越し業務も例外ではない。山口専務、森澤さんによる綿密なスケジューリングは功を奏した。６月２７日を引っ越し日と定め、応援人員と車両の確保、そして新事務局に必要な備品のうち無償提供の依頼をも行い、片桐さんより会議テーブル２台、応接椅子一式、ホワイトボード、食器棚を、山領副会長よりミーティングチェア一式をいただいた。

引っ越し当日、真っ先に集合されたのは西山前会長、松本智さん、そして野口さんの３名である。先輩諸氏の意気込みは若手の比ではない。畏敬の念さえ感ずる。

結果、予定より大幅に早く、引っ越しは完了した。

７月２日には新事務局開所式として、西方寺須川副住職により厳かにも際立った読経をしていただきシープクラブの新しい船出を導いていただいた。近隣の会社、住宅、各種施設、団体にも相応のアピールが出来たに違いない。

早速７月３日には関戸委員長率いるビューティーヘルス委員会が新年度、新事務局にて第１号の委員会をケータリングサービスを活用して開催した。新事務局のメリットを存分に生かした先駆となる委員会の開催であった。９月には例会も開催する予定である。

今回の事務局移転に関しても、会員の皆様の友情とお力添えと行動力があったればこそ、短期間に集中して成し遂げることができたと思います。

全会員の皆様に慰労と感謝の言葉をお送りします。

～さあさあ語ってあなたのことあなたのお仕事～　ＰＲコーナー

梅雨明けがいつになろうか。こんな時来る台風は蒸し暑さまで持参して撒き散らしてくれた。

毎年こんな時、カレイをたくさん食べた方は、自律神経の鈍さの症状として、鼻がつまる様だが、風邪ひきかな？ とか、体は熱いけど汗は出ない、など独特の症状とも思える声を多く聞く。

６月２９日の新聞に上五島でのネムノキに関する写真と記事が載った。

実はその前日、ウキハ市分田地区でネムノキを入れてスケッチしたところでした。

それではもう一度と７月５日に、同じ分田地区でネムノキをメインにしたのを描いたものでした。

何回見ても綺麗な所です。こうやって現場で描けるのが嬉しいものです。勝手気ままでよし、たまりませんわ。

帰り支度をするまで正味４時間ほど、坂になってた所にオリタタミイスを置き、座りっぱなしの為か･･･。

腰と背中に痛みが出た。アーイタ、アーイタ。

俺もカレイばかり食べてる。たまにはヒラメが食べたい。こんな事が気になるこの頃。

岩崎憲行

(有)アイフルケア

平成元年に退職・創業し佐世保で始めて27年目になります。福祉用具と住宅改修で高齢者・障害者の自立支援と介護負担の軽減を図る仕事です。

スタッフ5名の小人数なので15年間離職者ゼロで頑張ってます。

地域に根差す展開しかできない小さな会社だけど日本一質の高い福祉用具屋を目指してます。福祉用具屋からのメッセージです。「介護の基本は自立支援です。誰もが、介護が必要になっても出来るだけ人の世話にならずに気兼ねなく想いのままに生活したいと思うはずです。福祉用具を使って自分で出来る事が取戻せた時、その人の心はきっと、幸せな気持ちで満たされることでしょう。それは福祉用具サービスでしか味わえない唯一の喜びであり、しかもそれは24時間365日使いたい放題のサービスなのです。そのサービス提供こそ真の愛に溢れた介護（アイフルケア）なのです。素晴らしい！」

～自慢に溢れた文、お許しください～

今話題なのが、SONYの

「両手が自由になるモバイルライフを。」

をキャッチコピーにした、Smart Watch 3

詳しくは　SWR50　で検索！

SONY SHOP ヨシダ　　0956-38-1400

江頭でした。